

平成26年6月発行

第148号

題字：高江洲 楓
たかえす かえて
嘉手納中学校3年生

議会だより



大空に舞う400匹の鯉のぼりと遊覧船(4月27日こいのぼりフェスタ会場)

平成26年3月定例会 ～主な内容～

- 平成26年度当初予算・主な新規事業 P-2
- 条例改正・陳情 P-4
- 町政を問う！ 16名の全議員が一般質問 P-5
- 議会見てある記、題字紹介 P-22



町の文化財・名所：感應の宮

字水釜のお宮「感應の宮」は大正6年旧9月18日建立された。お宮は字民にとって心のよりどころであり、旧暦の5月と11月には水釜字民は各世帯揃って宮拜みを実施しております。2017年には建立100周年を迎え、字では盛大な祝賀を予定しております。



69億8千万円を可決

主な新規事業をピックアップ



秋田県学習体験交流事業

学校長3人、教員6人、児童生徒20人を派遣予定



葬斎場参列者通路増設工事

イメージ写真です

雨、日よけ対策として参列者通路を拡張する



フラワーロード景観整備事業

東駐車場、旧中央公民館付近、給食センター入口(県道74号線の3か所)の植栽



集出荷場冷蔵庫設置工事

種苗・出荷前の農作物の一時保管用の冷蔵庫



嘉手納野球場機能拡充事業

機能拡充基本構想策定業務



リサイクラー、パワーショベル購入

ゴミ減量化をはかるため草木等をチップ状にして再利用するための機械

平成26年第15回(3月)定例会を3月6日(28日)の日程で開催した。本定例会では平成26年度当初予算を中心に22議案・同意4件・意見書2件・決議2件・報告1件が提案され、(うち一件継続審査)それぞれ原案のとおり可決した。また、一般質問では全議員(16人)が町政に対し活発な議論を展開した。

- 太陽光発電システム庁舎設置基本計画
- 地域防災計画等見直業務

- 道の駅かでの機能拡充基本計画策定業務
- 嘉手納町観光ガイド育成講座業務

平成 26 年 3 月定例会

一般会計当初予算

平成26年度当初予算

会計名		予算額
一	一般会計	69億8856万円
特別会計	国民健康保険	22億1301万円
	下水道事業	3億4833万円
	後期高齢者医療	2億4209万円
水	水道事業	5億1692万円

Q&A

予算審議で
こんな質問が
ありました

問 新規で私立保育所保護者負担金が計上されている差額が生じた対応は。

答 差額が出る。国2/1・県4/1・市町村4/1の持ち出しする。

問 町行政診断業務委託料の内容は。

答 外部の調査団体へ委託する。内容は行政機構・組織定数・事務事業等が適格にされているかの判断を行う。

問 土地利用基本計画策定業務の内容は。

答 審議会を組織し検討作業を行っている。

問 住宅防音空調施設維持管理補助金の対象世帯数は。

答 生活保護世帯178世帯・生活困窮世帯48世帯。

問 ガードマンボックス設置工事費は一括交付金活用出来るのか。

答 一括交付金で対応する。

問 男女共同参画事業の内容は。

答 年2回のパネル展・職員のみ外研修等。

問 ホームページ変換委託料の内容は。

答 年4回更新作業を行っている。

問 三連協負担金35万円の予算計上は妥当な金額か。

答 不足が生じた場合は協議会で対応する。

問 屋良・嘉手納地区児童館へ監視カメラ設置の内容は。

答 屋良2か所・嘉手納3か所を予定。

問 ファミリーサポートセンター事業補助金の内容は。

答 嘉手納・北谷・北中城の3町村で事業を行っている。本町は177名の会員がいる。

問 鯉のぼりフェスタ事業補助金が前年より減額になった理由は。

答 前年度は鯉のぼりの買換えがあり、今年度は買換えの予定はないため減額。

問 地域包括支援センター嘱託員報酬は何人分か。

答 ケアマネージャー3人分を予定。

問 認可外保育施設環境整備補助金の内容は。

答 認可外保育施設環境整備補助金購入・環境整備等に該当し、町内の出身子ども1名に1万円但し、上限50万円まで。

問 子宮頸がん予防接種の今年度の目標数値は。

答 対象者は400人・目標は150人を予定。

問 不妊治療費助成の告知方法は。

答 中部福祉事務所にチラシを置いてある。町のホームページに掲載している。

問 自動車交通騒音・交通量調査委託料の内容は。

答 自動車騒音は4か所で調査を実施予定。但し夜間の業務は行っていない。

問 自動車の交通騒音・交通量調査委託料の内容は。

答 自動車の交通騒音は4か所で調査を実施予定。但し夜間の業務は行っていない。

平成25年度最終補正予算

会計名		補正額	補正後の予算額
一	一般会計	2億458万円(増)	79億3,552万円
特別会計	国民健康保険	3,809万円(減)	22億180万円
	下水道事業	3,257万円(増)	22億3,437万円
	後期高齢者医療	179万円(減)	3億2,084万円
水	水道事業	304万円(減)	2億3,516万円
		76万円(増)	3億5,664万円

問 墓地整備基本計画策定業務の内容は。

答 今年度は2000人へアンケート調査を実施し、回答をいたたき検討する予定。3霊園の整備の方針を決めていきたい。

嘉手納町条例制定、改正・陳情・同意・契約

議案	議案	結果
第57号	嘉手納町税条例の一部を改正する条例について	原案可決
第58号	嘉手納町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第59号	嘉手納町職員の再任用に関する条例の制定について※(平成25年度に60歳定年退職となる職員から退職共済年金の報酬比例部分の支給開始が段階的に65歳へ引き上げられることに伴い60歳で定年退職した職員について無収入期間が発生しないように雇用と年金の接続を図る)	原案可決
第60号	嘉手納町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第61号	嘉手納町選挙公報の発行に関する条例の制定について	原案可決
第63号	嘉手納町営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について	原案可決
第64号	嘉手納町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第66号	かでな文化センター空調設備機能向上工事請負契約の変更について※(ホール用空調機器の納品が3月末になり、工事期間の延長で消費増税に伴う契約の変更)	原案可決
第67号	財産の処分について(中部都市計画新町・ロータリー地区第二種市街地開発事業に伴う保留床)	原案可決
同意第1号	嘉手納町監査委員の選任について、 知花賢昇 さんが同意されました	原案可決
同意第2号	嘉手納町固定資産評価審査委員会の委員の選任について、 比嘉昌男 さんが同意されました	原案可決
同意第3号	嘉手納町教育委員会の委員の任命について、 奥間千津子 さんが同意されました	原案可決
同意第4号	嘉手納町固定資産評価員の選任について、 前原信博 さんが同意されました	原案可決



沖縄防衛局へ要請(3月6日)

嘉手納基地では常駐機や外来機の事故が相次いでおり、本町議会はその都度、原因究明と再発防止及び安全管理の徹底を強く申し入れてきた。しかし、これまで事故原因の究明がなされないまま訓練が再開されている。このような行為は町民の生命を軽視した基地運用と言わざるを得ず、到底容認できない。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産と平穏で安心安全な暮らしを守る立場から米軍及び関係当局に対し厳重に抗議した。



風防ガラスが落下した F-15 戦闘機

1 風防ガラス落下事故の原因を徹底究明し、その結果及び事故再発防止策を公表するとともに原因が究明されるまで、F-15 戦闘機の飛行を全面停止すること。

2 これまでの風防ガラス落下事故の原因について公表すること。

3 嘉手納基地の機能強化をやめ、負担軽減を進めること。

怒
「意見書・抗議」要請行動！ 3/6
欠陥機オスプレイの嘉手納基地への飛行禁止を求め抗議要請

F15イーグル戦闘機！
風防ガラス落下事故へ抗議

平成26年3月4日午前10時頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が沖縄本島から約130km北西の海上で風防ガラスを落下させる事故が発生した。落下した風防ガラスは、重量が約160kgあり、万が一住民居住地域に落下していれば、大惨事を引き起こす危険性があり、町民はもとより県民に与えた不安と恐怖は計り知れないものがある。演習や訓練を最優先し、航空機の整備点検や安全管理など運用のずさんさが目立つ事故が多発している。

嘉手納町議会は米軍及び関係当局に対し厳重に抗議するとともに、左記事項を速やかに実現するよう強く要求した。

町政を問う

題字：奥間 政秀 議員

仲村渠 兼 栄	P 6
■ 2期目の出馬表明を		
安 森 盛 雄	P 7
■ 認可外保育園の防音工事等の進捗は		
宇榮原 京 一	P 8
■ 通学路及び歩道が整備されていない道路での歩行者の安全確認を		
福 地 勉	P 9
■ 国の騒音調査・排気ガス調査結果に対する町独自の分析状況は		
照 屋 唯和男	P 10
■ 廃棄物リサイクル事業の検証を		
奥 間 政 秀	P 11
■ かでなの民話今後の活動方法は		
新 垣 貴 人	P 12
■ 兼久海浜公園へ早期の遊具設置を		
金 城 利 幸	P 13
■ “今この時” 久得弾薬庫地内農耕者の窮状を救え		
田 仲 康 榮	P 14
■ 65才以上の生活保護受給率と救済策は		
知 念 隆	P 15
■ 「不育症治療の助成制度導入を図れ」		
奥 間 常 明	P 16
■ 基地問題について問う		
石 嶺 邦 雄	P 17
■ 町祭り、イベント等の充実を		
田 崎 博 美	P 18
■ 経費最少の原則を図れ		
古 謝 友 義	P 19
■ 比謝川緑地広場整備事業計画を問う		
當 山 均	P 20
■ 地上騒音の軽減に向けた取り組みを		
徳 里 直 樹	P 21
■ 商標登録「野國いもっち」の取り扱いは		

(質問順)

16人の全議員が一般質問



仲村 兼栄

問1
2期目の出馬
表明を

當山町長の1期目目の最終年度となり、公約に掲げた106事業の中、実施率は93.8%の高い数字が示された。

特に子育て支援において給食費の無料化・認可外保育園の支援強化・不妊治療の助成・空き店舗対策・住宅リフォーム一部助成事業等高い評価があり、多くの町民が2期目の出馬に期待している。

私も町長を支える一人として、更なる町の発展を當山町長に託したい思いから、今日、町長自ら「自信と勇氣」を持って、今定例会の一般質問の初日1番目に2期目の出馬を伺いたい

答 町長
2期目を目指し出馬したい

問2
東京オリンピックに
向けた取組みは

多くの感動を与えてくれたソチオリンピックが終了した。今回は10代の選手が金銀銅メダルを獲得した選手の地元出身地は大いに盛り上がった。

また、昭和39年の東京オリンピック開催時には、本町も聖火ランナー等多くのボランティアが参加している。

問1 オリンピック担当課及び対策室設置の予定は

答 1-7 社会教育課長の意向など十分注視しながら対応したい

問2 個人団体等へ新たな助成金の新設の予定は

答 2 検討していきたい
現在は派遣費助成・人材育成会報奨金がありますが、新たな助成金について会議等で検討したい。

問3 本町出身者のオリンピック候補選手・スタッフなどの把握は

答 3 柔道の酒井秀幸委員ソフトボールの宮平永義の二人が

いる。

酒井さんは、全日本柔道連盟強化会員。宮平さんはソフトボールオリンピック委員会強化スタッフ

問4 オリンピック競技の練習会場の誘致の予定は

答 4 検討したい

問5 オリンピック招致委員・選手の講演会の予定は

答 5 今後の講師選考の参考にした

問6 小中学校の取組みは

答 6 県の意向など十分注視しながら対応したい

問7 パラリンピックの町の取組みは



昭和39年東京オリンピックで入場する選手団

答 7 県の意向など十分注視しながら対応したい

問3
地域防災計画・
災害ラジオを問う

問1 民間と緊急災害防止協定締結の予定は

答 1-3 総務課長
検討したい

現在4社と協定を結んでいるが、今後は検討したい

問2 全世帯へ防災ラジオ導入の予定は

答 2 予定はない
防災無線局をアナログからデジタルへ移行する

問3 防災センターとしてサテライトスタジオの設置の予定は

答 3 検討する

問4
へり墜落現場の
土壌処理は

平成25年8月宜野座村キャンプハンセン内で起きた嘉手納基地所属のHH60救難へり墜落炎上事故の現場土壌に有害物質が含まれていると報道があった。

米軍は2か月後に現場周辺50㎡の土壌を環境調査を行い2月19日に除去している。嘉手納基地所属の救難へりであり、まさか嘉手納基地に運び込まれないか大変不安であります。

そこで汚染土壌の処理方法と保管先、その場所への運送手段と手続、その日程について伺います。

答 基地涉外課長
日本環境管理基準で処理

管理基準の第6章に規定されている厳しい要因をいかす危険廃棄物保管場所にあり、最終処理方法は薬品で最終的焼却処理し本土へ搬送予定との防衛局から連絡がある。

問5
屋良地区へ横断幕
ポール設置を

町内には横断幕を一度に3本張りだせるポールが設置されています。屋良千貫田の(マンション)SHIN・比嘉工務店の十字路交差点の町有地に横断幕のポール設置ができないか

答 社会教育課長
候補地として検討したい



安森盛雄

問1 認可外保育園の防音工事等の進捗は

認可外保育園の問題解決に乗り出したこと事態は前進をしたと評価をしたい。規則を防音補助対象に加えるには必ずしも法改正ではなく、同生活環境整備施行令や防衛相訓令の改正で早期に対応することが可能である。実際に北海道陸上自衛隊矢白別演習場周辺で、「へきち保育所」である認可外保育所に補助をしている。

問 基地所在市町村のうち認可外保育園が防音工事等の対象園は100園で当町からは1園が該当しているが残りの園について町長は国に引き続き要請をしていくと答弁されたがその後の進捗は

答 町長
引き続き要請を実施

認可外保育園で格差が生じないように全ての保育園が対象となるように要請。

問2 町内の清掃事業の町内業者への発注状況は

問 平成5年頃、町外の清掃業者が事業を請け負い賃金が安いということで第3セクターを立ち上げたと聞いておりますが、現在賃金は上がったのか検証の必要性は無いのか。また、「町内の商工業の皆さんにご迷惑をかけるようなことがあれば大きな問題である、議員が議会の場で正していく」と当時の議事録に記載されている

答 総務課長
1 清掃事業件数は。

答 総務課長
2 町内業者は何件か。 21件

答 総務課長
3 随意契約は何件か。 3社

答 総務課長
16件

問 以前、町長の答弁に清掃事業に起きましたは、関係課

と検討するという議事録があるが、現在、随意契約が多くなれば変化が無いが町長の見解は

答 総務課長
積極的に推進していく。

平成23年に町長も清掃業務については、かでな振興以外にもやっていくという方針が出されているので、見積あわせ等で積極的に推進していきます。

問3

道路の安全対策を図れ

問 道路の側溝蓋、ガードレールなどの破損箇所は把握できているか。また、道路パトロールなどは実施されているか

答 都市建設課長
自治会長や町民からの報告などで把握。全てを把握するまでにはいたっていない。パトロールについては、適宜、巡回をしその都度修繕を実施。

問 狭い歩道にあるプラントアーや看板などは、歩行者の障害物になっているが事故の原因にならないか。また、道路管理者の責任になると思う

が町の見解は

答 都市建設課長

プラントアーについては周辺住民の要望があれば撤去。歩道のプラントアーについては、危険であると判断すれば住民の了解を得て、対応していきたい。

管理責任については、町が設置したプラントアーや看板等が原因で事故があった場合には、町の責任。

事故が誘発する恐れの場合は撤去していく。

問 適宜パトロールをしたと答弁されましたが、いつ実施されたか

答 都市建設課長

週3回実施。今後は、マニュアル化を図り計画的に実施していく。

問 町が提供したプラントアーについて現在使用されていない数等は把握しているか

答 都市建設課長

町道39号線、9号線は把握しているが手入れがなされていないものには周辺住民に確認しながら随時撤去を実施していく考えであります。



中央区の通り



北区の通り



宇榮原 京一

問1 通学路及び歩道が整備 されていない道路での 歩行者の安全確保を

問 通学路及び歩道が整備されていない道路などの危険箇所を点検し、歩行者に優しい道路整備を考え、次の質問及び提案を行う。

1 通学路及び歩道が整備されていない道路などの歩行者への安全対策はどのように考える。

2 町道44号線と38号線の交わる交差点は、道幅が狭く見通しが悪い為危険であると住民から聞くが対策は。

3 歩道に立てられている電柱の移動、電線の埋設は可能か。

4 居酒屋「磯」前付近は複雑な交差点にあたり、交差点を明確にし、ドライバーに注意を促す為に、カラー塗装を行う事が出来ないか。

5 嘉手納小中学校周辺、屋良小学校周辺の町道66、67、44、34、36、6、4、4-1号線等の通学路及び歩道が整備されていない道路に歩道を示す「グリーンベルト」を設置し歩行者の安全確保を。



沖縄市諸見小学校スクールゾーンのグリーンベルト

答 都市建設課長

1 注意喚起の看板の設置、一部歩道を示すライン引きで歩道を確認し、安全を促している。今後、歩道部分を着色する等安全確保に努める。

2 路面標示など対策が可能か検討する。

3 現在、側溝の車道側に電柱が設置されているため側溝を切り直し、電柱を民間側への移動

は可能。電線の地中化は、多大な費用と時間を要するため厳しい。

4 当該交差点の角地の物件を補償し、見通しの良い交差点に改良を行う。カラー舗装等の整備は、実施設計の中で検討する。

5 町道66、44、34、36、6、4、4-1号線はグリーンベルトの設置は可能である。67号線は、幅が狭いため困難である。

問2 町内防犯灯のLED化 導入の促進を

問 地球温暖化対策、節電、歩行者への安全対策にも有効な防犯灯のLED化の促進にむけ次の事項について伺いたい。

1 町内防犯灯の管理は。

2 現在の防犯灯の概要(種類、数等)及び年間の消費電力(料金等)は。

3 現在使用している防犯灯の電球は、年間何基交換され費用は。

4 地球温暖化対策の推進に伴う防犯灯のLED化導入をどのように考えるか。

5 初期投資には多額の費用がかかります。段階的な導入と道

路整備工事に合わせた導入を。

答 都市建設課長

1 日中の電灯はパトロール時、夜間の不点灯は月一回点検し、不具合箇所は適宜修繕を行う。

2 単独方式や電柱共架タイプ、木柱があり、全体で1255基設置。年間の電気料金は、約1170万円。

3 年間136基交換。費用は105万円。

4 平成24年度に町道屋良西原線、東駐車場にLEDの防犯灯、災害避難所に指定される公園に10基防犯灯を設置。また、道路整備事業や防犯灯の修繕等に合わせ整備する。

問3 北区コミュニティセンター の区民総意による建設を

問 北区コミュニティセンターの老朽化に伴う早期建設を区民総意にそった建設計画について伺いたい。

1 行政の考える建設計画とは。

2 昨年的一般質問で、検討会議を立ち上げ、区民参加のワークショップを行うとあるが、その後どうなったか。

3 現在の北区コミュニティ

センターは、建築して40年近くなりますが、老朽化が進行し、天井壁の剥離等でコンクリートの落下が気になります。点検が必要では。

4 嘉手納幼稚園配置計画など決まり、幼稚園跡地に北区コミュニティセンターの建設を区民総意として望まれるが。

5 南区コミュニティセンターが新築されました。これまでの建設計画及び建設後、施設についての課題は。

答 総務課長

1 基本設計それに伴うワークショップの開催、実施設計、建設工事、最短で3年、通常4年、南区同様複数段階を想定。

2 北区公民館建設準備委員会を立ち上げ要望書を提出することになっている。

3 必要箇所を補修し、建て替え活用できるように維持する。

4 現行の敷地を中心に、幼稚園跡地には駐車場広場やエイサー練習、区民まつり等で利用する事が可能ではないかと考える。

5 駐車場が狭くなった。廊下の床材がぶつぶつして清掃が困難であり歩きにくい。



福地 勉

問1
国の騒音調査・排気ガス
調査結果に対する町独自の
分析状況は

問 過去の国が行った測定調査に対する分析を問う

答 昨春秋、環境省の排気ガス測定調査、過去にも同類の調査がおこなわれたが結果の分析を町はどのように行って来たか。

答 基地渉外課長

住民の苦情が出ている状態でのサンプル調査が必要である測定調査は住民から苦情が出ている状況下で実施されるべきものであると考えている。

問 昨年環境省の排気ガス調査時、町側の臭気、風向、風速等の諸条件の記録は

答 昨年環境省の排気ガス測定調査状況を聞く。

答 基地渉外課長
住民から臭気に対する苦情は

なかった
住民から苦情が出ている状況ではなく東南東から北東の風8mほどの風速であった。



海軍駐機場

問 爆音コンター作成のための調査に同席し検証を

答 基地渉外課長
同席、申し入れをする事は可能

関係自治体に進捗状況の説明を行うとの通知がある。

問 国が出す爆音、排気ガス調査結果、被害を受けている立場での専門家を交え、詳細な分析が必要と考える、行政の見解は

答 基地渉外課長

結果を確認後、判断したい

問 結果へ町としての確実な見解を持つためにも、専門家を交えての分析は必要ないのか再度問う

答 基地渉外課長

専門家を集めて検討するとして、費用対効果の面で疑問がある

素人である私達でもある程度の判断は出来る、物質が検出されている等の結果が出てからと言う段階になってから専門家の分析は必要になるのでは。



比謝川の止水堰

問2
公共工事、利潤の町内
循環システムを作れ

問 町内業者優先発注等に係る実施方針の早期確定の施策検討は行ったか

答 建設部長

文書で利潤の還元を以てして入るので実施方針の策定は特に考えていない

問 策定に向け町内の中小企業への聞き取り調査等は行ったか

町内での資料調達状況、町内の利益還元のため、下請け受注率等の報告を望む。

答 建設部長

これまでと同様の対応
受注業者へは文書での協力要請に留める。

問 赤橋（比謝川大橋）下の緑地帯、総合的開発で効果的、統制の取れた計画を

答 企画財政課長

総合的利活用は関係課及び機関と連帯を取りながら進めていく

問3
比謝川の総合的開発計
画と更なる活用を図れ

問 利活用が進めば、カヌー業者、漁協、釣り客間のトラブルが予想される早期の対応策を

答 建設部長

現在トラブルは特に無い
カヌーは読谷側を利用し特にトラブルは無い、釣り公園としては漁船の航行に支障が出ると考えられるので難しい。

問 比謝川、止水堰の乗り越えて経済滝効果が更に4倍以上になると予想している、特別交付金等の活用で実現を願う

答 企画財政課長

比謝川全体の利活用の課題に出来れば良いと考えている

業者に問い合わせた結果、体験ツアーは下流側で十分と聞いた、止水堰の問題は比謝川全体としての利活用の課題と出来れば良いと考えている。



照屋唯和男

問1 廃棄物リサイクル事業について

問 リサイクラー(草木粉砕用)、パワーショベルのリース契約の条件と期限があったか

答 産業環境課長

町内の雇用促進を図ることを目的に実施された事業で契約は初期の搬入される木枝の量が推測できないため、月の稼動予測時点を勘案した金額とし比較的安価なレンタル料で計上。期間は、一年ごとに契約。

問 安価な価格で借りていたのが、メーカー側から平成26年度リース料の値上げの要望が出たという状況は

答 産業環境課長

年間を通して常駐ではなくて必要に応じての使用で、比較的安い金額で初年度は使用できたが一年たち、業者と協議の中で

チップ材のほうが大量に入ってくる状況から、年間的に機械を常駐していく必要があるという事からリース料が高騰。平成26年度の予算計上の段階で、見積りを業者と協議した結果、本来のレンタル料これまでの2.2倍余りのレンタル料が提示された。

問 目的、効果、委託料の精査等の検証を必要として、平成26年度の予定としては生産規模、機械リース賃料、メンテナンス料の対応というのも考えていくことでしたが計画的に進んでいるか

答 産業環境課長

平成26年度からの機械使用のレンタル料が膨大にアップした為、機種、規模、能力等コスト面も含めて再調査が必要。収集業務は、とめられ無い状況の為事業はやっていく。

問 担当委員会からパワーショベル、リサイクラーの購入が予算計上されているが、町の方向性を問われて、町長、副町長と協議を行い、方向性を出すと報告があるが方向性も見えない中での計画が進行して予算計上されたのか

答 産業環境課長

久得平山原圃場で契約者は17名。現時点で遊休地が1区画あり、今後の使用予定者なし。

問2 農業振興計画について



パワーショベル

問 町内農地の遊休地は

答 産業環境課長

久得平山地区にて町の特産物として、安定的に大量生産

答 産業環境課長
新年度に備品、機械購入と約3800万円の予算を計上したが議員の指摘等々もあり再確認。
町の全体的なごみの処理、減量化に向けあらゆる事業の可能性について再検討すべきと、廃棄物のリサイクル事業については将来性や条件整備の再検証すべきという方針。

産することが可能な生産方法の検討協議を行い、町の第1次産業の振興、発展計画をすすめているが、その方法にハウス、水耕、工場生産等があるが、計画遂行のために構造物を計画できるのか。また土地利用希望者は公募による規則に對しての整合性は保つことができるのか

答 産業環境課長

新年度より1次産業振興計画に関する基本調査を予定、現在の平山圃場地内にある町管理使用する1区画、面積3083平米の土地が未使用。農作物栽培の研究や農業従事者の雇用、経済的支援など農耕地の有効活用を検討する。農業振興の分野をさまざまな視点から調査、農業振興のあり方、可能性を調査にて、本町の特産物として安定的に生産可能な農作物及び生産方法、例えば路地栽培、ハウス栽培、水耕栽培、工業生産等々も対象に業務の中で必要とされる建設施設の可否も含め検討する。

問 小作者を決める選考委員会の立ち上げはあるか

答 産業環境課長

圃場に関し複数の申し込みがあ

る場合、農業委員会、農業連絡団体協議会等の協力を得ながら選定委員会を立ち上げ決定する。
問 販路の促進、地産地消のためには、コーディネーターの役割が重要。担当課に販路促進とか計画栽培、農業者のリストとかを管理していく職員を配置することができないのか

答 産業環境課長

事業が拡大し生産量が増えるから専門的なコーディネーター等の人材も必要。現段階では予定は検討してない。

問 これまでの農業支援についての状況と課題、見直し点

答 産業環境課長

6つの補助金制度があるが活用実績が少ない状況。要因や現状を検証し、現行の補助金制度の見直し、新たな農業支援に係る制度の創設等も含め検討する。



奥間 政秀

問1
かでの民話
今後の活動方法は

問 長年待ちわびた嘉手納の民話が、昨年発刊され多くの町民、又町外にお住いの町出身者の方々からも大変喜ばれ、高い評価を得ております。長い時間をかけて粘り強く発刊まで関わった、関係者の皆様にご敬意と感謝を表します。

今後これからの話をどう語り継いでいくか、子々孫々まで語り継ぎ残していくための活用方法についてお伺いします。

1 かでの民話集から抜き粋して、子供のための民話集を発行できないか。

2 幼児・児童生徒・老人会の活用方法。

3 しまくとうばで伝える活用方法。

4 絵本・紙芝居としての活用

5 策定するに担当部署との連携強化。

答 社会教育課長

1 から**5** について関連しますので一括してお答えします。現在FAニライの方で、しまくとうばでの放送と、広報かでの4月号より、民話の中から抜粋して一話ずつ掲載していきま

す。

後は、教育委員会を中心にこれまで制作に関わった方々に協力を頂き協議会を立ち上げる予定です。

その協議会において、子供紙芝居等の活用方法について進めていきたいと考えております。関係する課との連携は調整が必要ですが、社会教育課の方から進めて行く考えです。

問2
海外国際交流
人材育成の進展は

1 国際交流事業・人材育成事業の一括交付金の活用実績。

2 海外移住者子弟研修相互交流計画の最新状況は。

3 今年度のハワイ交流事業の予定と内容は。

4 人材育成会学資事業の国外

の大学生・大学院生の実績は。

答 社会教育課長

1 平成25年度文化交流事業としてハワイ沖繩フェスティバルへ千原エイサーを派遣、人材育成事業として、中学生7名をハワイ短期留学派遣事業。

2 昨年同様ハワイ派遣を予定しており、町内無形文化保存団体へ参加の意思確認を行い、字野里共進会、字屋良郷友会を派遣予定で、関係者と協議を行い対応していく考えです。

中高生のハワイ短期留学も昨年同様を考えています。

4 平成7年は1件。平成10年1件平成13年2件。合計4件貸与額は月額4万円。

答 企画財政課長

2 平成24年9月定例会において調査研究を行うとの事でしたが相互交流について、実施を行っている市町村についての状況確認にとどまっている、結論を出すまでには至っておりません。

問3
学力向上の取り組みは

問 平成25年度、県内学力到達度テストにおいて、小学校

が中頭地区1位・中学校が6位と躍進、児童生徒の頑張り、先生方のご指導、家庭地域の協力も含め多くの協力があつたからと思います。そこで更なる向上への取り組みをうかがいます

1 平成24年度、平成25年度と比較してどのような取り組みと改善点は。

2 秋田県への派遣目的は。

答 教育指導課長

1 まず今年度は学力向上を最重要課題であるという明確な方針のもと、町内の至る場所への懸垂幕、横断幕、立て看板の設置広報誌への掲載等を行い、地域家庭への協力を求め同時に校長会と各種研修会においても強力な要請を行いました。各学校では委員会の方針を受けて、補習指導の充実、学習支援の効果的な活用などのとり組をさらに推進してまいりました。

2 秋田県大館市において、日常の学習の様子や生活習慣の違いを肌で実感した町の全児童生徒に伝達することで、学力の向上の意欲向上を図るため。参加者は小学生10名、10月15日から3日間派遣先学校に時間割に沿っ

て実際の事業を3日間受けました。

問4
行政職員の
資質向上への取り組みは

問 職員の個々の能力向上のための研修は

2 研修・派遣研修の成果と効果は。

答 総務課長

職員の研修は職務遂行に必要な知識、義務を向上させ公務員としての教養を高め、全体の奉仕者として職員の養成に努めることを目的として実施しています。庁舎内研修を計10回、参加者329人、内容は、接遇、法制執務等です。県外研修で市町村アカデミー及び国際文化アカデミー等へ23人その他政策形成、監督養成、税務研修等を実施しています。

2 研修報告書の提出を義務づけており研修で学んだことを自分の業務に生かし、気づき等、具体的に研修成果を示唆した記述が多くあり、各部署においても効果は出ていると考えています。



新垣 貴人

問1
兼久海浜公園へ早期の遊具設置を図れ

答 都市建設課長
この質問は平成21年の3月議会でも同様な趣旨で行った。兼久海浜公園は、町民のみならず町外の方々も広く利用され町内を代表する多目的に利用されている公園だ。町民の健康維持やレジャー等に活用されている。しかし、子供達が遊ぶ為の遊具が設置されていない。本町の公園には遊具が不足している現状もある。この事業計画は平成27年度までの計画とされているが今後、どのような事業展開で公園整備がされるのか。
1 現在の進捗状況は。現状と今後の計画の説明を求める。
2 親子の憩いの場として早期の遊具設置が望まれている。計画は。

1 進捗状況は、ソフトボール場、ウォーターガーデン、多目的広場、多目的スタンド等が完成。今後は、アンケートやワークショップを行い、町民の意見を広く反映させていく。
2 子どもの遊具設置は、必要だという認識。財政課とも調整した上、今年度の補正予算で早期に計画の位置づけをしたい。

問2
消費税増税の本町への影響は

消費税は、高齢者社会や生活保護者増加による社会保障費の支出増による不足分を補うため、引き上げるとされている。社会保障費の増加による財源を確保するためのやむを得ない増税とはいえ、町民の生活に負担増を強いることは明らかだ。国策として所得の低い方々への臨時福祉給付金や子育て世代への子育て世帯臨時特例給付金が国庫から措置されるようではあるが、町民の消費に対する支出増は明らかだ。本町の行政サービス、行財政運営においてどのような影響が起こりうるのか。町

民への行政サービス面において値上げはあるのか。
1 新年度における歳入、歳出面での影響は。
2 増税に伴う歳入、歳出に対する試算額は。
3 各種公共料金における使用料、手数料、上下水道料金。また、指定管理施設における利用料の改定は。

問3
各種基金と資金の運用は

本町においては各種基金計約79億の基金残高がある。将来に備える為の大切な町有財産だ。行政において、町民から大切な財産を預かっているので危険な運用は行わない。リスクを考慮して資産運用を考えると短期国債や短期の定期預金は適切な資産運用となり得る。資金を寝かせておいて利息

収入の機会損失をする事は町益の損失ともいえる。リスクを最小限にした積極的な資金運用を提案する。
1 現在の運用状況と今後の運用方針は。
答 会計管理者
1 運用可能な基金残高は、61億7千万円ある。現状は、各種基金合計で国債にて9億3千万円。今後の運用についても国債での運用を考えている。
2 水道事業会計における資金運用はどのようになっているか。また、今後の運用については。
答 水道課長
2 現預金は約10億円あるが、運用の現状は、5千万の定期預金。今後は、有利な資金の運用を図っていききたい。

問4
病児保育の充実を

風邪や発熱など保育所では預かってもらえない状況で子どもを預かり、ケアすることが、病児保育だ。保育所は体温が37.5度以上の子どもは預からないという基準を設定してい

る場合が多く、共働きの場合、発熱・病気の子どもを抱えた親が子どもの預け先がないまま途方に暮れるケースが多いのが現状だ。しかし、本町においては平成19年4月から乳幼児健康支援一時預かり事業を実施し預けられる事業を展開している。事業開始から6年が経過したが現状について何う。
1 病児保育について保護者、地域からの要望はないか。
2 町の病児保育の実施に対する見解は。
答 子ども家庭課長
1 現在、実施しているが現状において強い要望はない。
2 現状では、保育園に保育士を配置している。保護者からの改善等の要望があれば、関係者と必要性について協議したい。



公園内の遊具で楽しそうに遊ぶ子供達



金城利幸

問1
「今この時」
久得弾薬庫地内農耕者の窮状を救え

問 この問題の本質は

- ① 将来的に知花地区と類似した土地使用規制が久得地区に影響してはならない
- ② 本地域内の全ての農耕作が禁止となることを阻止せよ

と危惧する町民の切実な声から、昨年十二月定例会に続いて町の対応と経過を伺い、更なる対応を求めるものである。

当山町長の新年度施政方針でもビワ、マンゴーをはじめとする農業振興への取り組みも表明されている。

農地整備等の対応支援は困難にせよ、久得地区黙認耕作地域における、農耕者の実績は戦後の歴史的事実として今日まで存続している。

政治問題には複雑な要素が絡むことは承知しているが、町の町民益を守る為には、町長、担当事務方、関係者一体の知恵と行動力が不可欠である。

当山町長のその後の対応と今後の所見を伺いたい。



久得弾薬庫地域内耕作地へのゲート

答 町長

既設のハウス存続は認める

新規増設は認めない

今年1月23日、米軍側の所管司令官への要請の結果は。

① 既設のビニールハウスの存続は認める。(将来の検討事項)

② 新規の増設は認めない。

交渉結果は早速職員を通じて農家の皆さんへ報告している。

問2
比謝川沿い地域のがけ崩れ調査と防災対策で安心安全を図れ

問 町道73号線、比謝川沿い

地域の崖崩れ箇所の実態調査と防災工事の適時な実施について、これまで何度か提言を行ってきた。(町民・町出身者の本道路利用者の要請を受けて)

昨年9月定例会では、行政当局も比謝川大橋東側付近の崖崩れ危険箇所調査の予定もあり、町道73号線と同時進行で実態調査を実施するとの事。その後の進捗状況を伺いたい。

答 都市建設課長

新年度より73号線安全対策工事基本設計の実施と急傾斜地の対策を実施する

本年2月28日に町道73号線防災カルテ作成委託業務が完了した。

結果報告では、調査路線にて要対策箇所が5か所と判定された。これを受けて、新年度より町道73号線安全対策工事基本設計を実施し、急傾斜地の安全、道路交通、景観等慎重に検討実施していく。

問3
水釜通りの歩道改良で歩行者の安全と環境美化を急げ(高齢化と歩行環境)

問 この改善提言を取り上げて早七年目となった。

この間にも道路環境改善を求める地域の生活者や本道路利用者、特に車いす利用者の皆さんにとつては、その解決の時を急ぐ。(周辺地域利用者の高齢化、歩行者の安全急務)



狭い・凹凸・傾斜
水釜通りの歩道実態

答 都市建設課長

早い時期に基本設計を着手し事業化を進めていきたい

議員、御指摘のとおり町道39号線の歩道はバリアフリー化がなく、幅員も狭く、道路両側の住宅の間口の高さが違うことから、早い時期に車道を含めた全体的な改良を事業化していきたい。

問4
一般質問・委員会等の議員提案・意見の取り扱い管理確立で透明性を

問 検討の必要はないとした

が、時間を経て、今年度の事業で予算化や施政方針で取り組みが表明された事案がある。

事例の一部として①葬祭場参列者屋根の延長改修工事(H11年提案から15年目) ②公共料金のコンビニ支払いの実施(H15年提案から11年目) その他数件あり。議員は町民の代弁者として、その時の問題の重要性、緊急性、必要条件などを含めた基準で、真摯にその取扱いを慎重に公平に、かつ的確に判断して発言している。

行政の対応にもその緊張感と姿勢を求めたい。一般質問・委員会等の議員提案・意見の取り扱い管理システム確立の明確化で不透明性をなくせ。

答 町長

真摯に対応し公平、的確に可能な限り対応したい

ご意見を踏まえ真摯に公平、的確に可能な限り対応したい。御指摘については管理職会議で協議したい。



田仲康 榮

問1
65才以上の生活保護受給率と救済策は

県内の65才以上の高齢者の生活保護受給率は4・93%、全国では大阪の5・57%にづく第2位だ。高齢者を取りまく現状は大変厳しく貧困は深刻だ。

問 本町での65才以上高齢者の実態と救済策について伺いたい。

1 生活保護受給の割合は。
2 生活保護を受ける資格者の補足率は。
3 本町の国民年金の納付率、救済策は。

答 福祉課長、町民保険課長
受給率は5・8%の独特救済はない
65才以上の被保護者の割合は平成26年度1月末で約5・8%。本町の補足率の算出は大変厳しいが、中部福祉保健所等の情報

問2
屋良城跡の復元、「阿麻和利」像を。

問 屋良城跡公園総合再整備基本計画の充実、発展のために、屋良ムルチー道の駅―屋良城跡公園とつなぐ観光ルートをつくり嘉手納観光の拠点軸を形成し、滞在型観光による誘客効果を図ることが重要だ。基本計画は、観光資源を生かすのが基本であり、そのために。

1 屋良城跡の復元。
2 「阿麻和利」像の建立。
3 「みやげ特産品店」の設置を提案したい。

答 都市建設課長
資料等がなく建立は難しい
屋良城跡公園は歴史文化遺産として必要な空間で、町の誇りでもある。歴史継承の観点から城跡の復元はすばらしい。グスクの石積みなど図面や資料、阿麻和利像の建設に係る資料がなく今回の整備計画で城跡復元、

問3
「集団的自衛権」の行使に反対を

阿麻和利像の建立は難しい。魅力ある城跡公園の整備が期待されておられ、土産、特産品店の設置については、建設費用や管理運営費用も必要であり、他の公園の調査など慎重な検討が必要である。

問 安倍政権は「集団的自衛権」の行使を憲法解釈の変更でおこなうとしている。安倍首相の企みを許せば、現代国家の立憲主義、法治主義の大原則が破壊される。内閣法制局の歴代長官は憲法9条で集団的自衛権は発動できないと明確にしている。憲法9条で自衛隊員は、一人も殺し、殺されなかった。憲法改正の是非の違いをこえ批判の声が広がっている。歴代政府の解釈をかえ「海外で戦争する国」にする動きにストップをかけなければならない。

答 町長
憲法の解釈変更行つべきでない
集団的自衛権の行使は、現行憲法上許されないというのが歴

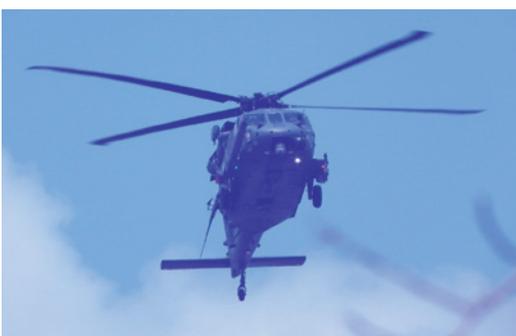
問4
「異常事態」の嘉手納基地全面撤去を

代政府の一貫とした解釈だ。定着してきた憲法解釈を一政権が覆そうというのは法治国家として問題だ。一政権の考え方で憲法規定の解釈変更が可能となれば今後政権交代の場合、さらに異なる憲法解釈がなされる。国の最高法規たる憲法の安定性が損なわれる。憲法の解釈変更は行ふべきではない。

問 最近の嘉手納基地と関連する事故多発に怒りを禁じえない。まさに、異常事態だ。3月2日MV22オスプレイの緊急着陸白煙発生トラブル。同4日、



違反飛行続けるオスプレイ (嘉手納上空)



超低空のHH60ヘリ

答 町長
町民への影響等慎重に考えた
基地問題の発生に対しては、町独自、三連協としてその都度米軍、日米両政府に抗議・要請をしている。今後とも強い姿勢で改善を求めていきたい。基地の全面撤去を打ち出すことによる基地問題全般への影響、町民への影響公約との整合性等も含め慎重に考える必要がある。



知念 隆

問1 不育症治療の助成制度導入を図れ

問 厚生省は2回以上連続して流産または死産があれば、不育症と診断する定義をしています。

不育症の原因としては染色体異常、子宮形態の異常血液が固まりやすく胎児に栄養が行き届かないことなどがあげられています。不育症の発生数は毎年約3万件で、全国で140万人の不育症患者があると推計されています。不育症の治療については検査や治療の多くは保険の適用外です。不妊治療と同じく不育症についても助成制度が必要と考えます。そこで2点について伺います。

- 1 本町における不育症の患者数について。
- 2 不育症治療の公費助成が

きないか。

答 子ども家庭課長

1 本町における不育症の数は掌握していない。

2 医療費助成については今後、国の動向を見ながら検討していきたい。

沖縄県でも不育症についての統計はとっていないとのこと。現在、沖縄県不妊専門相談センターにおいて不育症の相談を受け付けていますので、窓口で相談があった場合は情報提供を行いたいと考えています。国が不育症の治療のひとつである、ヘパリン療法を平成24年1月1日から健康保険の適用になるなど、保険適用拡大の動きもあることから、医療費助成については今後、国の動向を見ながら検討していきたい。

問2 防災対策として戸別受信機を設置せよ

問 昨年、総務財政常任委員会で行った青森県おいらせ町では、災害時の広報手段として屋外拡声器スピーカーの広報無線と併用して、在宅時

でも確実に災害情報を知らせることが出来る戸別受信機を国の補助金を活用して希望する世帯に無料で設置しています。戸別受信機のメリットとしては、ラジオのように屋内で広報を聞くことができ音量の調整もできます。乾電池が内蔵されており停電時でも放送を聞くことが出来ます。おいらせ町ではほとんどの世帯が設置しております。本町において防災広報無線は防音工事が施された住宅の中にある町民には良く聞えません。災害時の情報は町民の安全を確保する上で大変重要です。地域の行政情報の広報としても利用できる戸別受信機を西浜区をモデル地区として希望する世帯に設置してはどうか。

答 総務課長

現在、本町の防災行政無線はアナログ方式になっており、新たな機能の追加ができません。そのためデジタル化への移行について検討を行っております。戸別受信機につきましては現在のアナログ方式のシステムでは導入が困難であり、計画がありません。

今後、計画する情報伝達のあり方の中でどの情報受信手段が本町にあったやり方なのかを検討し、必要な世帯に提供できるように努めていきたい

問3 ブックスタート事業の拡充を図れ

問 産まれて初めて、本の読み聞かせを行うのがブックスタートです。本町においても平成20年度から事業が始まりましたが、県内においては21市町村で実施をされており、さらなる拡充のため、次の点について伺います。

- 1 読み聞かせの支援員の任中は、
- 2 乳幼児健診を福祉センター

から中央公民館ホール等に変更し、健診の待ち時間に読み聞かせをしてはどうか。

答 中央公民館長
1 支援員の方は11名です。
答 子ども家庭課長

2 子ども家庭課としては変更する予定はありません。

健診会場は総合福祉センターの4階の畳間を使用しておりますが、子どもを畳の上で寝かせたりして待ち時間を過ごせるのが便利です。ブックスタート事業は親子にとつて素晴らしい事業ですので、担当課の職員がロビーの一角や他の部屋で誘導し読み聞かせの紹介をすることに関しては、十分調整できると考えております。

読み聞かせ



奥間 常明

問1 基地問題について問う

問 町長は、113の公約を揚げて当選後、着実に遂行されてきた。その中で、基地問題についても11項目を取り上げ、三連協及び単独で精力的に問題解決に向け行動されているのは、周知の事実である。しかしながら、現実には厳しく、日米安保という強固なパートナーシップの壁に阻まれ過重な基地負担は今だ町民に重くしかかっている。その一つに、居住地域の拡大、地域振興に不可欠な整理縮小は思うように進んでいない。これらの件について、見解を伺いたい。

答 町長 議員諸賢並びに町民や関係各位の御理解と御協力をいただきながら、その実現に向け鋭意努力してきた。

その結果、既に実現したものや芽出しをしたものを含めると、大方達成できると思う。基地の整理縮小、必要部分の一部返還は大きな課題として残っており、その前進に向け今後とも引き続き検討を進め、取り組んでいきたいと思えます。

問2 住宅リフォーム支援事業について

問 町内建設関連事業所の保護育成・雇用促進で地域経済の活性化と住環境整備を重点施策として行われている。高い評価もある中、事業の執行時期に対して遅いとの指摘もある。そこで次の点について伺いたい。

1 年度別の参加事業所数。
2 主な工事内容。
3 年度別工事金額。
4 新規事業所の参入状況。
5 タイムスケジュールは。
6 今後の課題は。

答 都市建設課長 1 平成24年度23社、25年度22社。
2 浴室、トイレ改修、屋外防水、断熱塗装等。
3 平成24年度3千8百61万円、

25年度5千9百万円。
4 新規参入10件
5 平成25年度、6・7月受付、9月下旬予算増額補正、10月補助金交付決定、10月・3月末現場確認、施工、完了報告、完了検査、交付の確定、支払い。26年度は2ヶ月早めていく。
6 工事業者から、着手時期10月中旬以降は、年度末に近づくにつれ忙しくなることから、第二四半期までの比較的暇な時期に出来ないかとの意見がありましたので、新年度は事業の早期開始に努めてまいります。

問3 高齢者への家賃補助を

問 一定条件を設けた家賃の助成制度設置条例の提案であります。屋良町営住宅の完成で福祉住宅需要も好転しましたが、未だ希望者は後を絶たず、特に国民年金以外収入の無い高齢者で自宅を持っていない方々にとつては、終の棲家は最重要な問題であり若者の定着も含め、待ったなしの行政課題である。町民が公正公平に福祉サービス享受できる為にも提案する。

答 福祉課長 家賃が高いという理由で、東京23区、大阪市等の都市部において家賃補助があるようです。町ではこれまで、子どもから高齢者、そして障がい者の方々に対して幅広くさまざまな助成をしていることから、現在のところ、家賃の一部助成制度の導入は考えておりません。

問4 防災対策について

問 災害は天災だけに限るわけではなく町の特殊事情から人災にも備える必要がある。常時、あらゆる手段を講じていても、以外と見落としがないとも限らない。そこで、防災マップにある「避難の3原則」を啓蒙用看板にして町内主要箇所貼り付け、緊急避難用具備品倉庫についてもさらに設置場所を増す事を提案する。

答 総務課長 避難の3原則の啓蒙用看板につきましても、防災マップに掲載している文言等、海抜表示板、津波避難啓発看板等を複合した形で、どのように表記し、設置するか、より効果的な方向性

問5 教育行政について

問 集団徒歩登行励行の必要性が取り上げられているが、地域によっては交通環境により、それ自身が児童・生徒の生命に危険を及ぼしかねない。又、一部地域によつてはマイクロバスに委ねなければならぬところもあり、一概に実施することに疑問を持つ。そこで子ども達を交通事故の惨禍から守る為の策はどう講じるのか。

答 教育指導課長 役場・警察・PTA・教員・地域等の協力をいただきながら、交通安全の取り組みを推進する。

答 教育長 三者が一体にならないと安全確保は出来ないものと考えます。そして、毎朝、登校時に子ども達を見守っていただいているボランティアの方々には心から感謝申し上げたい。



石嶺邦雄

問1 町祭り、イベント等の充実を

問 嘉手納の祭りは、過去に嘉手納小中学校グラウンドで行われていましたが、現在、兼久海浜公園の場所に移しまして、祭り内容も規模も拡大し充実しており、ファイナーレの花火においては県内でも評判のいい祭りです。

しかしながら、6月に行われる歌の日コンサートなど、大規模なイベントが西地区に偏っており、東の玄関口である道の駅・嘉手納運動公園周辺では大規模なイベントはありません。その他ロータリー広場でのビール祭りなどの町外からの集客を増やす手立てはないか考えさせられます。そこでお伺い致します。

1 野國総管祭りを西の兼久海浜公園と東の道の駅・嘉手納運動公園と隔年で開催出来ないか。

2 ビアフエスタや泡盛祭り等をロータリー広場で開催する場合、ロータリープラザ、また防衛局の壁面を使ってプロジェクトシヨンマッピングを活用し、集客に力を入れてはどうか。



東京駅舎のプロジェクションマッピングショー

答 産業環境課長 昭和六十一年に嘉手納小中学校から現在の会場に移り、平成2年からは現在の野國総管祭りと名称を改め、今日まで至っております。現在の会場は既に町内外の来訪者からも認識されており、また、会場周辺の諸条件も適正な場所だと思われま

1 昭和六十一年に嘉手納小中学校から現在の会場に移り、平成2年からは現在の野國総管祭り

要因が多いため、厳しいものだと判断されます。よって、担当課としては、現在行っている兼久海浜公園にて今後も開催していくべきだと考えております。

2 プロジェクションマッピングとは近年、注目を集めている映像表現の一つで、プロジェクターなどを用いてさまざまな物体をスクリーンにして映像を映し出します。また、約一〇分間の上映で、概算ではありますけれども約八百万円の費用を要すると聞いております。確かに最新の技術を活用した見応えのある映像であり、他府県や他市町村において相当な集客が図られているという実績があるとのこと

1 今後の財政調整基金の取り扱いはどのように考えているか。

1 基金の運用方針であります。国が発行している国債を購入してはいかがでしょうか。まず、財政調整積立金が現在五十七億円近くございますが、三十億を残して、残りの二十七億については今後、有価証券に変えたり等、運用が出来るようにしようと考えております。

問2 財政調整基金の運用を



田崎博美

問1 経費最小の 原則を図れ

1 税務の機構や職員の配置が適切であるか、それから職員が能力や意識が低いために徴税費が割高になっていないか。また元手や経費が多額になるようでは不経済で、最小の経費で最大の税収を上げるような体制が構築されているか何う。

2 徴収率を上げるために課税免除や不均一課税や高額の前納報奨金制度を実施しているがその内容が適切で無駄はないか何う。

答 税務課長
課税免除や前納報奨金制度につきましても、条例の規定に基づき適正に行っている。なお不均一課税についてはおこなっておりません。

問2 滞納処分の 執行状況は

1 滞納処分の執行の停止をした後も滞納者について、その後の変動の状況を調査されているか何う。

答 税務課長
滞納者の資産や所得の状況については毎年もれなく調査をいたしております。

2 執行停止処分の滞納者に対する通達に関しての町の方針について何う。

答 税務課長
原則としまして、滞納者から滞納処分の執行停止の申し出を受けまして、これを審査の上で要件に該当すると判断した場合、その停止理由を付して滞納者に通知いたしております。

問3 固定資産税の 過剰徴収分は

1 特別措置の適用漏れはないかについて何う。

答 税務課長
1 住宅用地に対する課税標準の特例軽減措置あるいは新築住宅に対する減額措置の適用漏れについて、平成25年度におきましては該当がございませんが、現在担当課では把握している特別措置漏れは平成18年度につきましては2件、平成19年度が1件、平成20年度が2件、平成21年度が3件、平成22年度3件、平成23年度17件、そのような状況であります。

2 過剰徴収分として遅延損害金の返金対応についてはどのよう

に取扱われているか、お伺いたします。

答 税務課長
2 還付加算金につきましては、算定方法が実際に納めていた日その日の翌日から起算しまして、実際に原因が発覚した、更生をかけたそれまでの期間というところで計算をしています。そういった場合に、当然利率が年利でこれまで4・3%、還付加算金を計算しておりましたが、どうしても期間が短かったり、あるいは金額が少額である、そういった場合にはそういう加算金が発生しないというケースもございます。そういう



税務課窓口

ことで、当然発生するしないということが起こってくることを考えています。





古謝 友義

問1 比謝川緑地広場整備事業計画を問う

問 比謝川緑地広場整備事業基本計画が策定されていますが、今後の展開についてお聞かせ下さい。

1 カヌー倉庫等の建設後の管理運営はどうかやるか。

答 都市建設課長

1 管理運営は、指定管理を予定している。委託先は漁業組合や町内のカヌー業者を想定している。

問 指定管理は、漁業組合を育成する立場から単独で指定管理させて欲しい。

答 建設部長

1 漁業組合は、産業育成団体でもあり、今後検討する。

2 1艘あたりの金額設定はいくらか。

答 都市建設課長
2 料金については、収支予想や県内他施設の状況等を勘案し設定したい。

3 料金に町民優遇はあるか。

答 都市建設課長
3 検討する。

4 料金設定に町当局の関与はできるか。

答 都市建設課長

4 管理条例のなかで利用料金の設定が必要である。条例については議会の議決が必要。

問 カヌーやカヤック事業は、町の産業の一躍を担う事業だと思いが、町内の小中学校生徒の体験学習は、計画されているか。

答 都市建設課長

基本計画の中で検討する

問 大山町との児童交流事業があるが、カヤック体験学習や野国總管等、町の歴史教育が考えられているか。

答 社会教育課長

大山町と協議して進めていきたい

問 交通アクセスは。

1 駐車場は確保されているか。

答 都市建設課長

1 駐車場は確保する予定。
2 何台可能か。



カヌー倉庫等建設現場

答 都市建設課長
2 台数については建物の配置状況を勘案して決めたい。

3 大型バスの駐車スペースがあるか。

答 都市建設課長

3 進入路等の問題で困難。

4 道路拡張計画はあるか。

答 都市建設課長

4 町道82号線の道路拡張は基本計画の中で検討していく。

5 町道48-2号線整備工事と同時に出来ないか。

答 都市建設課長
5 別に整備したい。

問2 成果を問う

問 現在実施している給食費助成と医療費助成及び教材費助成事業は子育て世代の経済的負担軽減を図ることで町民に支

持されているものと思っっています。今後も継続していつて欲しい。

1 平成25年6月定例会で右記

事業は「人口増加につながる」と答弁をいただきましたが、あれから人口は増えているか。

答 企画財政課長

1 助成制度が定着した時点で町の人口は、平成25年12月末で前年同月比で67人増で、世帯数は、平成20年度5103世帯で、280世帯増加している。このことから助成制度が人口増加に反映されているものと思

う。

2 子育て世代は増加したか。

答 企画財政課長

2 平成25年6月と平成26年2

月比で15人増えた。
問 町道9号線沿に民間企業が9階建ての分譲マンションの

建築が予定されているが、町が実施している助成制度を業者の販売チラシに入れることはできないか。

答 企画財政課長

検討する。

問 民間企業の方譲マンションは町の人口増加に多大な貢献をしていると思うが、このような貢献に対し、町として感謝状を出す考えはないか。

答 町長

検討する。



マンション建築現場



當山 均

問1
地上騒音の軽減に向けた取り組みを

沖繩防衛局に問い合わせたところ、「既存の建築物のうち撤去せずに引き続き米軍が使用する建物もあり、これらの施設は倉庫及び整備工場として使用される」との回答であった。

問 地上騒音の具体的発生場所・発生源を把握しているか

地上騒音の具体的発生場所及び、地上騒音が補助動力装置からか、それとも機体からなのか発生源を把握しているか。

また、補助動力装置の形状、家屋内に設置されている固定型なのか移動型なのか、その大きさ等について把握しているか。

問 新海軍駐機場への移転は

現在、工事中の新海軍駐機場への移転予定日、また現海軍駐機場の移転後の運用に関する情報を把握しているか。

答 町長

明確な移転時期は

明らかにされていない
明確な移転時期は明らかにされていない。これまでの情報から、あと3年程度はかかると考えている。

答 基地渉外課長

現駐機場は倉庫・整備工場として使用

回答。

また、「海軍のP3Cの補助動力装置は、通常同機の機体に装備されていると承知している。

当局職員の目視に基づけば、同装置の形状及び大きさは海上自衛隊のP3Cの補助動力装置と異なることはない認識しているが、米軍が家屋内に設置されている固定型の補助動力装置を保有しているかを含む同装置に関するその他の情報については承知していない」との回答。

問 町長自ら、地上騒音の具体的な発生源の視察・確認を

町長自ら具体的な発生源の視察及び確認を行い、その情報を議会にも提供して頂きたい。

答 町長

視察が可能であれば、対応について考えていきたい

当然、私も職員も実感する必要があると思う。これから何らかの形でそれが可能ならば、対応について考えていきたい。

問2

一時使用地の負担割合の軽減に向け

本町では、米軍基地の施設及び区域を一時共同使用地として「駐車場、墓地霊園、酪農施設等」の公共施設に利用し、賃貸借料の90%を町が負担している。

「駐車場、墓地霊園、酪農施設等」の公共施設に利用し、賃貸借料の90%を町が負担している。

そもそも要因である町域の83%もの広大な面積を基地に接収され公共用地の確保が困難であることを踏まえると、賃貸借料の90%を町が負担し続けることに違和感を抱いており、賃貸借料の軽減を図ることを目的に次の質問を行う。

問 賃貸借料の90%を町が負担する根拠は

「一時使用等の許可に関する審査基準等」に明記

答 総務課長

共同使用の使用料等については、「在日合衆国軍隊の用に供する民公有財産の一時使用等の許可に関する審査基準等」の中で当該年度の賃貸料相当額の100分の90を超えないものと記されており、これが共同使用の使用料等に関する根拠である。

問 軽減に向けた取り組みは

答 総務課長

平成9年に防衛施設庁長官、那覇防衛施設局局長に要請
平成9年7月31日に那覇防衛

施設局局長へ、平成9年8月5日に防衛施設庁長官に要請した正式文書がある。それ以降は正式な要請は行っていない。

問 政治交渉により、負担軽減に取り組むことを提案

賃貸借料の軽減は政治交渉等により実現可能か否か。交渉の余地があるならば負担軽減に向け取り組みを提案する。

答 町長

財政法上の制約があり、使用料の見直しは難しい
財政法上の制約があることを踏まえた場合、使用料の見直しの交渉については難しいものがあると考えている。

平成25年度 共同使用地一覧表

用途	使用内容	面積(m ²)	使用料(千円)
酪農施設等	酪農・花卉園芸施設	32,496	18,084
墓地公園	① 久得霊園、葬祭場	30,165	14,692
	② 嘉手納霊園	6,000	7,927
駐車場広場	① 東駐車場 (162台)	7,800	10,974
	② 東駐車場 (40台)	1,055	1,266
その他4件	町道、野國總管の墓等	2,088	1,940
		79,604	54,883



德里直樹

問1
商標登録「野國いもつち」の取り扱い

1 キャラクターロゴ（野國いもつち）の目的は。

2 商標「野國いもつち」まちづくりへの活用方針は。

3 商標登録の経緯及び登録内容、利用できる内容は。

4 キャラクター及び名称原作者と著作権・使用権等の契約内容は。

5 商標が無断で修正・改変使用された場合への対応は。

6 類似商標、称等による制限等。

答 産業環境課長

町内商工業及び地域振興発展のために活用していく方針。町の加工品並びに地域特産物等へ付加価値をつけるために使用。具体的な活用方法や諸条件の要項づくりなど、商工会において

その検討に取り組む準備を進めている。

問2
待機児童対策は

1 新年度、待機児童の現状及び対策は。

2 国は次年度から、子育て中の保護者に保育所などの情報提供、相談の仲介役のコーディネーターを市町村に配置する事業を実施する。事業内容及び本町の対応は。

答 子ども家庭課長

県内の市町村の動向を見ながら、この制度が今以上に子育て世帯に有益だと考えるなら、この制度も早目に導入したいと考えております。

問3
第1次嘉手納町地球温暖化防止実行計画の取り組みは

1 9月定例会に質問した「第1次嘉手納町地球温暖化防止実行計画」に当局の答弁からこれまでの実行計画に基づいた各課の具体的な取り組みは。

2 平成25年度、実行計画に基づいた各課の購入車両の現状、

新年度購入予定車両への対応は

3 平成22年～24年度、各年度の実行計画に基づく活動の実施状況の推進・点検・評価のためにおこなった「温室効果ガス排出量積算・評価業務」の内容及び課題は。

4 実行計画の推進・点検・評価の統括の役割である推進本部長（町長）の見解は。

答 町長

当該計画の推進に向けてはその体制を整備し、進捗状況の把握、その点検評価がなされないままに今日に至っているのが実情であります。本計画の計画期間内において、可能な限り計画の推進評価、点検等の取り組みを実施してもらいたいと考えております。

問4
教育行政の方針は

1 青少年センター設置の目的、業務の検証は。

2 青少年センター長、教育相談員、適応指導教室指導員、スクールカウンセラー、青少年指導員、生徒指導補助員の役割及び青少年センターの役割、業務について教育長の方針は。

3 平成21年施行、「学校保健安全法」の趣旨を踏まえ、学校安全計画の策定及び実施状況は。

4 危険等発生時対処要領の策定及び実施状況は。

5 幼稚園・小学校改築に向けて、既設のオープンスペース教室の検証（メリット・デメリット）及び方針は。

6 学校給食共同調理場の改築に向けて、食物アレルギー対応への取り組み状況及び方針は。

7 次年度、県教育委員会による「中学1年35人学級制」導入への対応は。

8 こどもや女性への「声掛け」等、脅威事案に学校、家庭、地域への対応は。

答 教育長

連携と機能の強化ということを1本の柱に立ててセンターの運営、町内の子どもたちの健全育成のために全力を尽くしてまいります。

問5
障がい者・高齢者・福祉事業者への支援の充実を

1 高齢者居住サポート事業の内容は。

2 障がいをもつ方への就労や自立支援、民間福祉事業者等への支援状況及び課題は。

答 福祉課長

住宅の賃貸借人等への相談、入居支援、居住計画支援等を行い、民間賃貸住宅への入居の機会の確保及び入居後の安定した居住の継続を図り、安定した生活の推進及び福祉の増進に寄与することを目的としております。

問6
町有財産処分の方針は

1 町内の「売払い」とする町有財産の現状は。

2 ローターリー地区内町有財産は、保留床として町が取得し、売払いとしたが、現在売払いとする理由は。

3 町有財産処分についての根拠、方針は。

答 都市建設課長

賃貸人が見つからない状況がこのまま続くと収入を得ることができない上に、建物の老朽化も進み、建物の不動産価値も低下することが懸念されるため、公募による処分を庁議に諮り、処分に至りました。

町内主要事業の現状把握のため視察



金城利幸氏

自治功労賞

沖縄県町村議会議長会の第43回定期総会が平成26年2月18日、自治会館で開かれ、自治功労者として（全国町村議長会表彰）議員在籍15年以上として本町議会の金城利幸議員が表彰を受けました。



照明・音響をリニューアル。また、昭和58年に購入した金屏風も取り替えた。



嘉手納町初の私立認可園「栄光保育園」



音響調節器の購入



改築した屋良団地視察

議会だより



題字紹介

嘉手納中学校3年 手納中 楓さん
たかえす 洲 楓さん
かえで 楓さん

今回は、題字の依頼をいただきありがとうございます。実は小学校の時に一度題字を書かせてもらった事があって、まさか中学生でもこのような機会をいただけただけで嬉しく思います。これまで支えてくれた周りの方々に心から感謝し、そしてこれからも一生懸命努力をして習字を通して沢山の事に挑戦したいと思います。今回は本当にありがとうございます。



野里共進会理事長 知念 勇英 氏

議会を傍聴する事は、意義あるものと分かってはいてもなかなか傍聴する機会はありません。何かの思いがなければ足を運ぶこともできませんが、今回は山町長の1期目最終年度の3月定例会（予算議会）ということ、友人と議会傍聴に出かけた。

「力強い2期目出馬表明」を生声で聴くことができた。町民の皆様も是非一度は、議会傍聴に参加をお願いします。また、各世帯に配布される議会だよりが、傍聴することで、執行部と議員とのやり取りが手に取るように判ると思います。

議会見てある記

あなたも参加しませんか

みんなの議会へ

No.57

議場では、議員団と町の執行部が対面に向き合い、緊張感の漂う中に議長の開会宣言を受け一般質問が始まり、初日の一番に町議から、町長の二期目出馬の予定についての質問に対して